



東久留米市

検索

令和6年度施政方針（概要）

「あんしんして暮らせるまち」の実現に向けて

2月28日～3月26日の会期で行われている6年第1回市議会定例会の初日、富田竜馬市長が表明した施政方針の概要をお知らせします。
6年度施政方針の全文は、市HPでご覧いただけます。
企画調整課 ☎042・470・7702



（この記事は3面まで続きます）

市HP

はじめに 令和5年12月末をもって市長任期の折り返し点を過ぎました。市長就任からの2年間、様々な課題が山積する中においても、着実に市政を進めることができたのは、ひとえに市民の皆様や議員各位、関係団体の皆様のご理解、ご協力に支えられた結果であり、心より感謝申し上げます。

本市を取り巻く状況は、厳しい社会経済情勢に加え、社会環境の変化に伴い、多くの懸案課題を抱えています。このような課題や困難に対して、「やれる、できる」市役所として、私を含めた職員、組織が全員一丸となり、一つずつ前向きに取り組んできました。

令和6年度は、前年以上に厳しい財政状況になるものと見込まれますが、創意工夫を加え、様々な検討を重ね、日々、東久留米市政を深化・推進していきます。任期3年目に当たり、本市が目指すまちの姿である「あんしんして暮らせるまち」に向けて、市民の皆様の一層のお知恵と創意をお借りしながら、引き続き、市政に対して強い決意をもって、全力を尽くします。



第1回市議会定例会初日で
施政方針を演説する富田市長

「あんしんして暮らせるまち」の実現に向けた市政運営の取り組み

政策の柱となる3つの重点事項

未来志向の公共施設マネジメント

- 「優先的に検討する施設」として抽出した「旧下里小学校」は行政利用、「生涯学習センター」は複合化の方向性で具体案の検討を進め、庁内での検討の後、市民や専門家による「（仮称）未来志向の公共施設マネジメント検討委員会」等を設置して、検討を行います。
- 50年先を見据え、新たな付加価値を加えながら公共施設のスリム化等を推進するため、各種基礎情報の総合的な整理・分析を行う「（仮称）未来志向の公共施設に関する基礎調査」を、6年度から8年度にかけて取り組みます。
- 人口減少、高齢化社会の現実化、労働力の絶対量不足が課題となる中で、いかに近未来型市役所として機能、維持していくかが課題です。DX推進を支える効果的・効率的なオフィス環境整備や大規模設備の老朽化、エネルギー対策等への対応が必要となっていることから、本庁舎の最適化、再生に向けた機能整備に取り組みます。



電気自動車から非常用電源設備への充電の様子

人にやさしいデジタル化

- 地域社会全体のデジタル化に向けて、6年3月から市と事業者間の請求書等のやりとりが可能となる電子請求システムを導入します。
- LINEを活用したオンライン市役所を導入し、小中学校、学童保育所への欠席連絡や保護者へのデジタル連絡、学童保育所の登降所管理など、子育て世帯のプラットフォームとなるよう進めるとともに、キャッシュレスによる住民票 LINEイメージ図等交付のオンライン申請等に取り組みます。
- 近未来型市役所の実現に向けて「行かない・書かない・待たない市役所」を視点に、新たな市役所へと変貌を遂げるため、フロントヤード改革等を進めていきます。



5年度に導入した市民課の「書かない窓口」

こどもたちへの投資

- 6年4月より、こども家庭センターを開設し、こども家庭相談システムを導入する等、困難を抱える家庭の支援体制の強化を図ります。
- 東京都のファミリー・アテンダント事業を活用して0歳児を対象とするおむつ定期配布・見守り支援事業の準備を進めます。
- 更なるボール遊びのできる公園整備に向けて、幸町都営住宅内公園に防球ネットを設置するほか、久留米西住宅内の広場等の供用開始を進めます。



南町公園に設置した多摩産材の木製遊具

- 小学校2校、中学校1校に支援員を配置し、教室以外の居場所を求める児童・生徒が自己存在感や充実感を感じられる場所を校内に設置します。また、小・中学校生活アンケートを実施します。

未来を創るための 八つの策

① 新型コロナウイルス対策

および物価高騰対策

ワクチンの定期接種

市医師会と連携して実施してきたワクチン接種について、集団接種は5年12月3日で、特例臨時接種は5年度末で終了し、今後は、65歳以上の方等を対象に定期接種が実施されます。

物価高騰対策

住民税均等割のみ課税世帯等への給付金支給、コンビニ交付による各種証明書発行手数料の減額やTGG体験利用料補助のほか、市民生活等を支援します。



② 公共施設の総点検

スポーツセンターの太陽光発電パネルや蓄電池のPPA(電力販売契約)モデルによる導入および全館LED照明のリース方式による導入などを進めています。西部地域センターの多目的ホール舞台機構ワイヤー更新などの工事を行います。

学校施設整備については、第一小学校南校舎棟東側および第五小学校体育館棟のトイレ改修のほか、小山小学校の増改築や南中学校の普通教室整備工事をを行います。国の補助金が前倒し交付されることから第六小学校校舎棟のトイレ改修を含めた中規模改修ほか工事をを行います。



③ 人にやさしいデジタル化の推進

健康寿命の延伸等を目的としたウォーキングマップ等アプリを導入します。今後3年間で順次構築し、地場産野菜の直売所や公園、イベント、健康、歴史・観光情報等のほか、市の情報を一元化したデジタルマップにも繋がります。市議会からのご提案により、市議会のペーパーレス化に向けてタブレット端末等の整備を進めます。介護認定調査業務のBPR(業務改革)を進めている中で、認定調査員支援システムを導入し、期間短縮や事務負担軽減を図ります。



ウォーキングマップ等アプリイメージ図

④ 共に創るにぎわいあふれるまち

地域産業推進協議会

ナイトマルシェの支援等、引き続き第8期委員と連携を図ります。

都市農業政策の充実

新たな農業振興計画の策定のためアンケート調査を実施します。農業の効率化に寄与する農機具・農機械購入費用を補助します。



ナイトマルシェの様子

⑤ 安心して快適にすごせるまち

地域防災力を高める 取り組み

避難行動要支援者の支援体制づくりやシステム導入に取り組みほか、女性消防団員制度を試行導入します。

都立六仙公園

今後の都市公園の 取り組み

市民意見も伺いつつ、基幹公園等やボール遊びのできる公園整備、既存公園の機能再編、民間資金の導入等に向けて検討を進めます。竹林公園では、園路整備工事や、小学生等からの意見をもとに実施設計を進めます。

都市計画道路の 着実な整備

東村山都市計画道路3・4・13号線および3・4・21号線、幸町・小山・本町区間の第1工区および第2工区は、6年度も用地取得等を行います。第3工区は、事業認可取得に向けて取り組みを進めます。

所沢街道の 歩道整備事業

南町四丁目から八幡町二丁目の区間の歩道整備に向け用地測量を行います。

南沢通りの拡幅整備

歩行者等の安全性を確保できるよう、土地所有者への丁寧な説明を心がけ、用地取得に取り組みます。

防犯対策・交通安全対策

自動通話録音機の貸出し等、防犯対策を進めるとともに、交通事故のない生活に向けて引き続き

自転車等駐車場整備

PFI等により整備を進め、東久留米駅西口第2自転車駐車場を6年4月より運営開始します。

駅西口昇降施設

富士見テラス機能の再建も含め、歩行者専用道を本施設の改築により整備します。6年度は、駅西口広場調査および昇降施設規模の検討等を行います。

市道等の冠水対策

東本町9番先、市道1097号線および中央町四丁目1番先、市道2283号線他の冠水対策を行います。公共下水道整備は、柳窪雨水幹線の整備を6年度的全線完成を目途に進めます。

自転車等駐車場整備

AIを活用した交通システムを構築し、年齢要件を緩和、共通乗降場を追加した上で、7年度より実験運行から本格運行に移行します。オンライン予約・決済、効率的な配車が可能となります。



冠水対策に向けた整備

⑥ いきいきと健康に暮らせるまち

健康増進計画

・自殺対策計画

健康増進計画は、現計画のアンケート等結果を踏まえ、第3次の策定を進めます。自殺対策計画は、6年度からの第2次計画を策定しました。

国民健康保険の健全運営

国民健康保険制度は、社会保険適用拡大などにより低所得者の割合が増加し困難な運営状況が続いています。引き続き、被保険者の急激な負担増とならないように年度間の平準化を図りながら、国民健康保険運営協議会での議論、答申も踏まえ、国保財政健全化に努めます。

地域福祉計画

7年度からの次期計画（第4次改定）の策定に向けて、再犯防止推進計画及び成年後見制度利用促進基本計画も包含し、地域福祉全般的に推進するものとすべく検討しています。

障害福祉計画 ・障害児福祉計画

障害がある方々が安心して自立した生活を営んでいくよう努めます。6年度からの次期計画期間中の基幹相談支援センター設置に向けて、検討を始めます。

地域包括ケアシステムの充実

6年度から8年度までの



高齢者福祉計画・介護保険事業計画の次期計画（第9期）を策定しました。計画期間中の早期に、ランチを等に取り組みます。また、計画期間満了までに地域包括支援センターを1カ所増設し、質を確保し機能・体制の平準化を図ります。

⑧ 自然と共生する環境にやさしいまち

脱炭素社会の実現に向けて

9年頃を目途に、ごみ収集委託先の清掃事業者に燃



燃料電池ごみ収集車(イメージ)
※技術検討実証車
(スーパー耐久レース展示車両)
写真提供：トヨタ自動車株式会社

第三次環境基本計画

7年度からの次期計画（第三次）の策定に着手します。市民等の声を伺い、気候変動へ対応する本市の取り組み方針等も含めて検討します。

柳泉園組合の 電力地産地消事業

柳泉園組合と構成3市との間で締結した協定により、柳泉園のごみ発電により創られるCO2排出量ゼロとして取り扱われる電力の余剰となる分を、本市の本庁舎や小・中学校を含む公共施設で活用します。

緑地の保全

向山緑地公園の拡幅に向けて、取得した土地について園路、外周柵、管理用駐車スペース等の整備に必要な実施設計を行います。

基本構想実現のために

市民の声を聞く機会

6年度もタウンミーティングや座談会を実施します。また、中高生世代会議や中学生徒会サミット、小中学校での学習発表会、高校生との地域課題に対する意見交換会に参加し、今後も、こどもたち自身から話を伺う機会を大切にします。

男女共同参画の推進

男性の家事・育児参加促進のため、講演会や地場産野菜の収穫・料理教室を6年度も実施するとともに、新たに冊子を作成することにより、固定的性別役割分担意識の解消も図ります。



地場産野菜の収穫体験をする父子

人材育成・働き方改革

オフィス環境の整備を引き続き行うほか、昇格資格試験制度を見直します。

令和6年度その他の主な事業

- ▼带状疱疹ワクチン任意接種助成事業
- ▼小小学童保育所所舎の増改築工事
- ▼第一小学校南校舎棟西側および久留米中学校南校舎棟東側のトイレ改修に伴う実施設計委託、第九小学校および西中学校で耐力度調査
- ▼森林環境譲与税等を活用したナラ枯れ樹木等の伐採
- ▼有料指定収集袋の減免申請における電子・郵送申請および配送による袋の交付への変更
- ▼効率的な徴収事務の強化のための自動音声電話催告システムの導入

終わりに 一つひとつの課題に誠実に取り組み努力をすれば必ず願いは叶う「至誠通天」の信念を持ちながら、「やれる、できる」市役所として、市民の皆さま、議員の皆さま、職員たちとの繋がりを強固にし、協力し合い、信頼関係を大切に育むことで、まち全体の豊かさに向けて思いが一つとなります。多くの方々に住み続けたいと感じていただけるような、明るい未来に繋がると信じ、その道を拓いて進んでまいりたい決意です。

⑦ 子どもが豊かに成長できるまち

子ども・子育て支援事業計画

7年度からの次期計画（第3期）の策定に向けて取り組んでいきます。

妊娠前から切れ目のない子育て支援、伴走型支援

ショートステイ、デイ



サービス、アウトリーチ事業により、母親の心身のケアや育児相談・指導等を行い、安心して子育てができるよう支援します。また、こどもショートステイ事業は、対象者を生後57日から18歳まで利用できるよう拡大します。

児童手当の対象拡大等

6年10月分からの児童手当について、対象拡大・所得制限撤廃とともに、第3子以降の支給額を3万円に拡充します。

子ども医療費助成

義務教育就学期の児童を対象とする医療費一部助成は、6年10月からの所得制限撤廃に向けて準備を進めます。

医療的ケア児支援

保育施設等および学校において、ガイドラインに基づき適切に対応を図るとともに、学校での医療的ケアは、引き続き訪問看護ステーションとも

連携して対応します。

民間活力を活用した学童保育所の運営体制

6年度から、中央第一・第二学童保育所および神宝学童保育所で民間活力による運営を開始します。今後の民間活力導入については、業務委託での運営状況等を踏まえ、業務委託の拡大等を引き続き検討します。

保育園の施設整備・運営および提供体制

保育の提供体制は、計画の量の見込みを上回る状況です。ちゅうおう保育園の公私連携型保育所への移行は、11年4月に延期することとします。

中学校給食

あたたかい献立の提供

7年度に、給食の一部にあたたかい献立を提供できるよう、6年度は、あたたかい献立のプレテストを行い、生徒たちの意見を聞きます。小中学校給食費の無償化は、国や東京都の枠組み等を踏まえ、対応を検討します。

一時預かり保育は、0歳児から利用できるよう、受け入れ準備を進めます。

教育振興基本計画

教育大綱の理念に基づき、6年度からの次期計画（第3次）を策定しました。